今月の園芸

"観葉植物の植え替え"

初夏の陽気となり、観葉植物はこれからが生育の盛りとなります。二～三年植え替えをしていない鉢は、植え替えが必要です。長年植え替えていない鉢は、下葉や葉先が枯れたり、水をやってもなかなか浸み込まなかったり、根が鉢からあふれたりして、生育が悪くなります。

まず、鉢から抜いて古い土を半分以上落とします。根がぐるぐる回っているものは、根を広げるように伸ばし、鉢に納まる程度に切り詰めます。鉢はひと回り大きなものか、あるいはそのままの大きさのものを用意します。

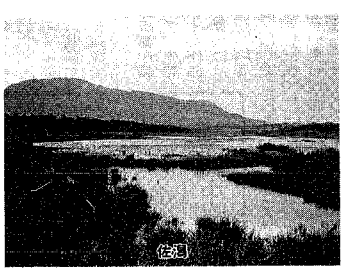
用土は市販の観葉植物の用土でよいでしょう。赤玉土(大粒)六割、腐葉土三割、桐生砂一割の割合で混合した土が一般的です。シュロ竹などは軽石や日向土を使います。また、鉢底から二㌢くらいは必ず赤玉土の大粒か軽石などを入れて水はけをよくしてください。

植え替えた鉢は、元気が出るまで室内で管理します。

(園芸センター)

新潟市史よもやまばなし(82)

あの味 この味



佐潟

旧赤塚村は砂丘を覆う松林、それに続く畑、そして砂丘地からわく水をたたえた潟、広い田んぼと自然に恵まれた地域であった。

従ってそこに自生する植物や生息する動物も多く、変化に富んでいた。それがまた人々の生活と深いつながりを持ち、ややもすれば単調になりがちな農村の生活に潤いを与えていた。ここでは食生活、特に忘れ去られようとしている昔の赤塚の子どもが口にしたものにふれてみよう。

春の野山が動き出すと村は忙しくなり、子どもも手伝いに駆り立てられる。仕事から解放されると子どもは自由に野山を遊び回る。おなかがすけば、こびりみそのお握りを食べ、土手に伸びたスカス(スカンポ)を口にし、野原に芽を出したチノコ(チガヤの若穂)をかむ。その酸っぱさやう す甘さが口に広がる。道端に野イチゴが熟れていればつまみ、海辺へ出掛けてはハマナスを見つけて食べる。

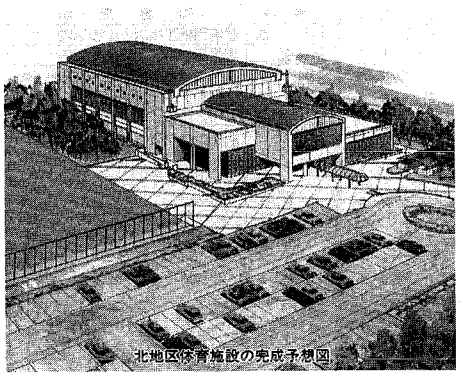
佐潟の水が光るころになると飛び込んでコウバイ(ハスの幼根)を探り、抜き取った白い柔らかいものを水で洗って食べる。御手洗潟ではジュンサイが水面に広がる。泳ぎ疲れるとこの若芽を口にする。ぬるぬるとしてのど(落ちてゆく。時にはジュンサイをつみ取って、バケツに入れて家へ持ち帰ると、夕食のみそ汁の実として喜ばれた。

桑イチゴが実れば、それを摘みながら食べ、食べ飽きると顔や手足に塗り付け、騒ぎ回ったものである。時にはせんざいのキュウリをもぎ、畑の大根やカブを引き抜きかじったものであった。手作りのものとしては、少し太い竹を切って筒を作り、そこへ梅干しのシソを詰め、はしを差し込み、それに付いた汁をなめる。

子どもの間食には、かたもち、いりまめ、あられなどもあったが、自然の中で遊びながら、口にしたものにふるさとの味があふれていた。

(市史編さん課)

地区体育施設を各地に整備
北地区体育施設を着工



北地区体育施設の完成予想図

北地区に待望の運動施設「北地区体育施設(仮称)」が、同地区の名目併でいよいよ着工となります。

同施設は、約一万九千平方㍍の敷地に総事業費約二十億円をかけて建設されるもので、中心となる体育館は鉄筋コンクリート造りの二階建て。観覧席二百席を備え、バスケットやバドミントンなどのスポーツ大会に対応できるつくりとなっています。また、体力づくりのためのトレーニングルームや、一周百五十五㍍のランニングコースも併せて設置。屋外にはさまざまなスポーツが楽しめる多目的広場なども設けています。このほか多目的スペースでは、地域の人たちがダンスや卓球などちょっとしたスポーツを通して、健康づくりの場としても活用できます。

季節を問わず身近にスポーツに親しめる同施設、北地区の新しい運動拠点として平成七年度に完成予定です。

市内各地で地区体育施設を整備

現在市内には、陸上競技場や鳥屋野総合体育館などの各種体育施設があります。この中のひと西総合スポーツセンターは、地域の人たちのスポーツ普及にと、平成元年に完成。体育館やトレーニングルームを備えた地区体育施設として、多くの市民に親しまれています。

こうした施設の整備をさらに進めようと、市では今年度「東総合スポーツセンター(仮称)」と中地区内の体育施設建設に向けて、用地選定を実施。また、市民文化会館(仮称)の建設に伴い、移転が決まった白山庭球場に代わる新庭球場についても、今年度中江口に用地取得し、造成に取りかかります。

市では今後も、子どもからお年寄りまで地域の人たちが身近にスポーツに親しめる地区体育施設の整備に努めていきます。

音楽文化会館
親子で歌を楽しむ教室へどうぞ

親子で知っている歌、子どもたちが口ずさむ新しい歌——。そんな歌を親子で楽しく歌ってみませんか。歌のほかにゲームをしたり、自分たちで歌を作ったりもするこの教室で、日ごろ見れない子どもたちの顔を発見できるかもしれません。ぜひご参加ください。

練習日時 六月十二日～来年三月十二日毎月第二土曜日午前十時～十一時半

会場 音楽文化会館

対象 五歳～小学三年生の子どもとその親先着二十組

※兄弟で参加する場合はどちらかが対象であれば可。ただし、子どもだけでの参加はできません。

申し込み 五月三十一日(必着)までに住所、親子の氏名、学年、電話番号を記入して六十二円切手を張った返信用封筒を同封して会場(〒一番堀通町三一二)へ

問い合わせ 会場(☎224―5811)へ

ご利用ください
体の不自由な人のための本の貸出制度

体の不自由な人などにも積極的に図書館を利用してもらおうと、郵送による本の貸し出しを行っています。

貸出料金 無料

貸出冊数と期間 一回三冊まで一カ月

※高齢者や視力の弱い人のために、文庫本の活字の約四倍で書かれた「大活字本」、「カセットブック」なども用意しています。併せてご利用ください。

利用できる人 市内在住が、困難であると認められる人(市外の人で、市内の病院に長期入院している人を含む)

申し込み 舟江図書館(☎223―3235)へ

市国際交流協会
高校生留学奨学生を募集

市国際交流協会では、来年八月から一年間アメリカのガルベストン・ヒューストンに派遣する「高校生留学奨学生」を募集します。詳しくは同協会へどうぞ。

問い合わせ 同協会(☎225―2727)へ

スポーツ教室

申し込み 直接会場へ

問い合わせ 体育課(☎内線3276番)へ

種目 ソフトバレーボール、インディアカ、ほか

参加費 1人200円

◉坂井輪地区スポーツ教室

日時 6月4日～7月9日毎週金曜日午後7時～9時

会場 坂井輪小学校体育館

対象 坂井輪地区在住の人

◉江東地区スポーツ教室

日時 6月3日～7月1日毎週木曜日午後7時～9時

会場 竹尾小学校体育館

対象 江東地区在住の人(小・中学生は保護者同伴)

石山地区公民館

申し込み 会場(☎286―5631)へ

◉市民教養セミナー・ロマン派の音楽

日時 6月5日～7月17日毎週土曜日午後1時半～3時(7月10日を除く)

内容 チャイコフスキーとショパンの世界、ミニコンサート、ほか

定員 先着30人 **参加費** 300円

◉シルクスクリーン版画入門講座

日時 6月5日～26日毎週土曜日午前9時半～11時半 **定員** 先着20人

参加費 4,000円程度

◉春の植物観察会

日時 5月27日午前9時10分～午後3時半

集合場所 JR越後石山駅前

行き先 新津・金津山 **定員** 先着40人

参加費 1,200円

山野草講座

日時 5月26日午後1時半～3時半

会場 園芸センター **定員** 先着50人

申し込み きょう23日から電話で会場へ

ワープロ初心者勉強会

日時 6月4日～25日毎週金曜日午後7時～8時45分

会場 北部総合コミュニティセンター

定員 先着10人 **参加費** 2,000円

申し込み 直接会場(☎223―0791)へ

※月曜休館

クラシックギター初心者講習会

日時 6月18日～7月30日毎週金曜日午前10時～11時

会場 鳥屋野地区公民館

定員 成人先着15人 **参加費** 700円

申し込み 会場(☎285―2371)へ

市広報テレビ

5月23日(日)

にいがた子どもの広場 (NT21 17:55～18:00)「酒屋小学校」

にいがた (CATVチューリップチャンネル 9:00～9:30、17:00～17:30、21:00～21:30)「にいがた彩りの季節」

※5月24日(月)9:30～10:00にも放映

5月29日(土)

すこやか新潟 (TNN 9:25～9:30)「歯の健康フェア」

新潟市政ニュース (NST 10:55～11:00)「高齢者サービス紹介ビデオ」

6月6日(日)

さわやか新潟 (BSN 10:45～11:00)「6月は環境月間・廃油せっけんミニプラントが登場」

にいがた子どもの広場 (NT21)

にいがた (CATV)